

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

コード番号 4927 URL <http://www.po-holdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 郷史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 久米 直喜

TEL 03-3563-5517

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

平成24年9月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|-----|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年12月期第2四半期 | 86,407 | 9.5 | 5,652 | 2.1 | 6,008 | 0.8 | 2,785 | △6.8 |
| 23年12月期第2四半期 | 78,937 | △1.1 | 5,534 | 3.1 | 5,962 | 15.0 | 2,989 | 50.6 |

(注)包括利益 24年12月期第2四半期 2,584百万円 (△3.1%) 23年12月期第2四半期 2,668百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|--------------|-------------|----|--------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 24年12月期第2四半期 | 50 | 38 | — | 37 |
| 23年12月期第2四半期 | 54 | 08 | — | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|---------|---|---------|---|--------|----------|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | % | 円 |
| 24年12月期第2四半期 | 197,786 | — | 158,273 | — | 80.0 | 2,861.23 |
| 23年12月期 | 193,027 | — | 157,057 | — | 81.3 | 2,839.36 |

(参考)自己資本 24年12月期第2四半期 158,180百万円 23年12月期 156,971百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 23年12月期 | — | 20.00 | — | 25.00 | 45.00 |
| 24年12月期 | — | 25.00 | — | — | — |
| 24年12月期(予想) | — | — | — | 25.00 | 50.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 |
| 通期 | 182,000 | 9.2 | 14,200 | 10.5 | 14,700 | 10.3 | 7,200 | △10.4 | 130.24 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 5 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 5 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 6 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 6 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 7 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (4) セグメント情報等 | 11 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年6月30日）におけるわが国の経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災による影響から緩やかに回復しております。しかしながら、欧州財政危機に端を発した海外景気の減速や株式市場の低迷、長引く円高等の影響により国内景気の下押しリスクが存在し、不透明な状況が続いております。

国内化粧品市場においては、スキンケア化粧品を中心に比較的堅調に推移しており、今後も同様の傾向が続くものと見込まれます。海外化粧品市場においては、欧州の財政危機等による影響を受け特に欧州で弱い動きとなりましたが、中国、インドを中心としたアジア地域では今後も緩やかながら成長が継続していくものと見込まれます。

このような市場環境のもと、当社グループは平成23年からスタートした3ヶ年中期経営計画の2年目を迎え、引き続き国内基幹ブランドの収益力向上と育成ブランドの拡大を図るとともに、2月には豪州の化粧品会社ジュリークの買収が完了する等、海外市場への展開を継続して進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

[業績の概要]

| | 前第2四半期 連結累計期間 (百万円) | 当第2四半期 連結累計期間 (百万円) | 前年同期 | |
|--------|---------------------------|---------------------------|-----------|---------|
| | | | 増減額 (百万円) | 増減率 (%) |
| 売上高 | 78,937 | 86,407 | 7,470 | 9.5 |
| 営業利益 | 5,534 | 5,652 | 118 | 2.1 |
| 経常利益 | 5,962 | 6,008 | 46 | 0.8 |
| 四半期純利益 | 2,989 | 2,785 | △204 | △6.8 |

[セグメント別の業績]

売上高 (外部顧客への売上高)

| | 前第2四半期 連結累計期間 (百万円) | 当第2四半期 連結累計期間 (百万円) | 前年同期 | |
|-----------|---------------------------|---------------------------|-----------|---------|
| | | | 増減額 (百万円) | 増減率 (%) |
| ビューティケア事業 | 73,271 | 80,691 | 7,420 | 10.1 |
| 不動産事業 | 1,552 | 1,444 | △108 | △7.0 |
| その他 | 4,113 | 4,271 | 158 | 3.9 |
| 合 計 | 78,937 | 86,407 | 7,470 | 9.5 |

セグメント利益又は損失 (△) (営業利益又は損失 (△))

| | 前第2四半期 連結累計期間 (百万円) | 当第2四半期 連結累計期間 (百万円) | 前年同期 | |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|-----------|---------|
| | | | 増減額 (百万円) | 増減率 (%) |
| ビューティケア事業 | 4,520 | 4,887 | 367 | 8.1 |
| 不動産事業 | 659 | 627 | △32 | △4.9 |
| その他 | 144 | △12 | △156 | — |
| セグメント利益の調整額 (注) | 209 | 149 | △59 | △28.7 |
| 合 計 | 5,534 | 5,652 | 118 | 2.1 |

(注) セグメント利益の調整額とは、グループの内部取引に伴う利益及びセグメントに含まれない経費などを連結時に消去・加算した金額であります。なお、セグメント利益の調整額の詳細につきましては、P.11~12「1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (注2)」をご覧ください。

(ビューティケア事業)

ビューティケア事業は、基幹ブランドとして「POLA」及び「ORBIS」を、育成ブランドとして「p d c」「FUTURE LABO」「ORLANE」「decencia」「THREE」を、海外ブランドとして「H2O PLUS」「Jurlique」を展開しております。

POLAブランドでは、市場ニーズに合わせたチャネル展開とお客さま満足の向上に向け、エステ併設型集客店舗「ポーラ ザ ビューティ」や百貨店店舗の展開を進めるとともに、販売品質・カウンセリング技術の向上に努めております。国内市場においては2月に新製品「ホワイトショットCX」を発売し美白キャンペーンを展開したほか、3月と4月には夏特有の老化に着目した「B.A サマー」シリーズのメーク品及びスキンケア品をそれぞれ発売する等、季節に合わせた製品発売とプロモーションを展開しました。海外市場においては、タイや香港ではプロモーションが奏功し事業が拡大しました。その結果、POLAブランドは前年同期を上回る業績となりました。

ORBISブランドでは、お客さまの継続購入率を高め、収益性の向上を図るべく、スキンケア化粧品のリニューアルやネット通販の強化、販売費用の効率化等に取り組んでおります。国内市場においては、昨年末に発売した「エクセレントエンリッチ」シリーズや、4月に発売した「アクアピーリングジェル」等が好調に推移したことに加え、サンスクリーンやホワイトニング製品の季節に合わせたプロモーション等が奏功しました。海外市場においては、中国での店舗効率の向上やECサイトリニューアルに向けた体制強化に取り組みました。その結果、ORBISブランドは前年同期を上回る業績となりました。

育成ブランド、海外ブランドについては、THREEブランドやFUTURE LABOブランドの好調な国内販売と、昨年7月に買収したH2O PLUSブランドのアジアを中心とした事業展開並びに2月に買収したJurliqueブランドの業績を取り込んだ結果、前年同期を上回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は80,691百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は4,887百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業では、都市部のオフィスビル賃貸を中心に、魅力的なオフィス環境の整備による賃料の維持向上と空室率の低下に取り組んでおります。また、子育て支援に特化した新しいモデルとなる賃貸マンション事業も展開しております。当第2四半期連結累計期間は、賃料維持やテナント誘致に向けた営業努力を強化したものの、市場の賃料下落傾向の影響を受け、前年同期を下回る業績となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は1,444百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は627百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

（その他）

その他に含まれている事業は、医薬品事業及びビルメンテナンス事業であります。なお、前年同期に展開しておりました印刷事業は、前第3四半期連結累計期間より撤退しております。

医薬品事業では、化粧品や医薬部外品研究で培ってきた当社グループの研究成果を活用し、新薬開発及び販売を行っております。これまでに新薬として外用抗真菌剤「ルリコン」と更年期障害治療薬「ディビゲル」の2品を上市したほか、新薬以外では緩下剤「アローゼン」や皮膚科関連等の医療用医薬品を全国の大学病院をはじめとする医療機関に提供しております。当第2四半期連結累計期間においては、医療機関訪問等の皮膚科領域に特化した継続的な営業活動により「ルリコン」のシェアが順調に拡大し、前年同期を上回る業績となりました。

ビルメンテナンス事業は、当社グループ会社を主な取引先としております。当第2四半期連結累計期間においては、当社グループ以外の受注を拡大すべく、新規取引先との成約に向けた営業活動を展開した結果、受注件数が増加する等して前年同期を大きく上回る業績となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は4,271百万円（前年同期比3.9%増）、営業損失は12百万円（前年同期は営業利益144百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,759百万円増加し、197,786百万円（前連結会計年度末比2.5%増）となりました。主な増減項目は、ジュリークを買収したこと等に伴うのれんの増加11,779百万円、無形固定資産「その他」の増加11,326百万円、商品及び製品の増加1,407百万円並びに建物及び構築物の増加1,142百万円、また、余剰資金の運用による有価証券の増加7,806百万円により増加し、一方でジュリーク買収にかかる資金への充当等に伴う現金及び預金の減少29,397百万円により減少しております。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3,543百万円増加し、39,513百万円（前連結会計年度末比9.9%増）となりました。主な増減項目は、未払法人税等の増加1,536百万円、ジュリークを買収したこと等に伴う支払手形及び買掛金の増加1,142百万円、夏季賞与未払金の計上による流動負債「その他」の増加1,115百万円により増加しております。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,215百万円増加し、158,273百万円（前連結会計年度末比0.8%増）となりました。主な増減項目は、四半期純利益の計上2,785百万円、一方で剰余金の配当1,382百万円により減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

上期の業績好調を反映し、平成24年5月1日に発表しました公表数値より通期の連結業績予想を以下のように上方修正することといたしました。

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|--------|--------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 182,000 | 13,800 | 14,300 | 7,000 | 126.62 |
| 今回修正予想 (B) | 182,000 | 14,200 | 14,700 | 7,200 | 130.24 |
| 増減額 (B-A) | — | 400 | 400 | 200 | — |
| 増減率 (%) | — | 2.9 | 2.8 | 2.9 | — |
| (参考) 前期実績 (平成23年12月期) | 166,657 | 12,853 | 13,322 | 8,039 | 145.43 |

(参考情報)

前期累計期間実績

| | 第 1 四 半 期 | 第 2 四 半 期 | 第 3 四 半 期 | 第 4 四 半 期 |
|---------|---------------|---------------|----------------|----------------|
| 売 上 高 | 百万円 35,477 | 百万円 78,937 | 百万円 119,946 | 百万円 166,657 |
| 営 業 利 益 | 1,165 | 5,534 | 8,784 | 12,853 |
| 経 常 利 益 | 1,462 | 5,962 | 9,108 | 13,322 |
| 四半期純利益 | 594 | 2,989 | 5,475 | 8,039 |

前期会計期間実績

| | 第 1 四 半 期 | 第 2 四 半 期 | 第 3 四 半 期 | 第 4 四 半 期 |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 売 上 高 | 百万円 35,477 | 百万円 43,459 | 百万円 41,009 | 百万円 46,710 |
| 営 業 利 益 | 1,165 | 4,366 | 3,250 | 4,069 |
| 経 常 利 益 | 1,462 | 4,496 | 3,146 | 4,214 |
| 四半期純利益 | 594 | 2,395 | 2,485 | 2,564 |

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、Pola Orbis Jurlique Holdings Pty Ltd 及び Pola Orbis Jurlique Pty Ltdに対する出資を完了したことにより、連結の範囲に含めております。また、Jurlique International Pty Ltd の発行済株式の全てを取得したことにより、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 50,679 | 21,282 |
| 受取手形及び売掛金 | 20,719 | 20,464 |
| 有価証券 | 18,412 | 26,218 |
| 商品及び製品 | 9,664 | 11,071 |
| 仕掛品 | 1,648 | 1,487 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,351 | 5,049 |
| その他 | 5,686 | 6,475 |
| 貸倒引当金 | △69 | △104 |
| 流動資産合計 | 111,093 | 91,944 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 16,134 | 17,277 |
| 土地 | 20,761 | 22,364 |
| その他（純額） | 12,523 | 14,021 |
| 有形固定資産合計 | 49,420 | 53,663 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 3,583 | 15,363 |
| その他 | 8,553 | 19,880 |
| 無形固定資産合計 | 12,137 | 35,243 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,582 | 9,690 |
| その他 | 6,958 | 7,411 |
| 貸倒引当金 | △165 | △166 |
| 投資その他の資産合計 | 20,376 | 16,935 |
| 固定資産合計 | 81,933 | 105,842 |
| 資産合計 | 193,027 | 197,786 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,894 | 4,036 |
| 短期借入金 | 1,500 | 1,634 |
| 未払法人税等 | 1,806 | 3,343 |
| 賞与引当金 | 1,561 | 1,061 |
| その他 | 16,026 | 17,141 |
| 流動負債合計 | 23,788 | 27,217 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 6,795 | 6,579 |
| その他 | 5,384 | 5,715 |
| 固定負債合計 | 12,180 | 12,295 |
| 負債合計 | 35,969 | 39,513 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,000 | 10,000 |
| 資本剰余金 | 90,718 | 90,718 |
| 利益剰余金 | 59,469 | 60,872 |
| 自己株式 | △2,199 | △2,199 |
| 株主資本合計 | 157,988 | 159,391 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △35 | 106 |
| 繰延ヘッジ損益 | 9 | — |
| 為替換算調整勘定 | △991 | △1,318 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,017 | △1,211 |
| 新株予約権 | — | 13 |
| 少数株主持分 | 86 | 79 |
| 純資産合計 | 157,057 | 158,273 |
| 負債純資産合計 | 193,027 | 197,786 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 78,937 | 86,407 |
| 売上原価 | 15,204 | 17,744 |
| 売上総利益 | 63,733 | 68,662 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売手数料 | 21,268 | 21,905 |
| 販売促進費 | 7,453 | 8,157 |
| 広告宣伝費 | 3,273 | 3,377 |
| 給料手当及び賞与 | 8,725 | 9,850 |
| 賞与引当金繰入額 | 796 | 872 |
| ポイント引当金繰入額 | 1,448 | 1,424 |
| その他 | 15,233 | 17,422 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 58,199 | 63,010 |
| 営業利益 | 5,534 | 5,652 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 251 | 245 |
| 受取配当金 | 20 | 20 |
| 為替差益 | 112 | 68 |
| その他 | 127 | 96 |
| 営業外収益合計 | 511 | 431 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27 | 32 |
| 持分法による投資損失 | — | 24 |
| その他 | 56 | 18 |
| 営業外費用合計 | 83 | 75 |
| 経常利益 | 5,962 | 6,008 |
| 特別利益 | | |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | — | 119 |
| その他 | 2 | 2 |
| 特別利益合計 | 2 | 121 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 192 | 89 |
| 災害による損失 | 428 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 954 | — |
| その他 | 35 | 9 |
| 特別損失合計 | 1,610 | 99 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,353 | 6,030 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,679 | 4,074 |
| 法人税等調整額 | △1,313 | △819 |
| 法人税等合計 | 1,366 | 3,254 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,986 | 2,775 |
| 少数株主損失(△) | △3 | △9 |
| 四半期純利益 | 2,989 | 2,785 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,986 | 2,775 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △133 | 142 |
| 繰延ヘッジ損益 | △51 | △9 |
| 為替換算調整勘定 | △133 | △323 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | — | △1 |
| その他の包括利益合計 | △318 | △191 |
| 四半期包括利益 | 2,668 | 2,584 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,669 | 2,591 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △1 | △6 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | ビューティ ケア事業 | 不動産事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 73,271 | 1,552 | 74,824 | 4,113 | 78,937 | — | 78,937 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 72 | 347 | 419 | 3,296 | 3,716 | △3,716 | — |
| 計 | 73,344 | 1,899 | 75,244 | 7,409 | 82,654 | △3,716 | 78,937 |
| セグメント利益又は 損失 (△) | 4,520 | 659 | 5,179 | 144 | 5,324 | 209 | 5,534 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品事業及びビルメンテナンス事業、印刷事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額209百万円には、セグメント間取引消去1,133百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△923百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | ビューティ ケア事業 | 不動産事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 80,691 | 1,444 | 82,135 | 4,271 | 86,407 | — | 86,407 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 40 | 314 | 354 | 1,433 | 1,788 | △1,788 | — |
| 計 | 80,732 | 1,758 | 82,490 | 5,705 | 88,195 | △1,788 | 86,407 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 4,887 | 627 | 5,515 | △12 | 5,503 | 149 | 5,652 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品事業及びビルメンテナンス事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額149百万円には、セグメント間取引消去1,208百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,059百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は以下のとおりであります。

「ビューティケア事業」セグメントにおいて、Pola Orbis Jurlique Holdings Pty Ltd 及び Pola Orbis Jurlique Pty Ltd を新たに設立したこと並びに、Jurlique International Pty Ltd の株式を取得し同社及びその子会社11社を連結子会社としたこと等により、セグメント資産が30,059百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「ビューティケア事業」セグメントにおいて、平成24年2月3日付でJurlique International Pty Ltdの全株式を取得し、同社及びその子会社11社を連結子会社としたことに伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては12,050百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。